IPA 第2回AI共生型社会実現促進ワークショップ

ドローンから広がる 自律モビリティ交通管理の未来

2025/6/19

Intent Exchange株式会社 代表取締役 CEO

中台慎二

- 会社紹介
- 交渉AI
- ドローン運航管理（UTM：UAS Traffic Management）
- 自動運転社会への適用

- NECからのカーブアウトとして、Intent Exchange株式会社を設立

DRESS : Drones and Robots for Ecologically Sustainable Societies
ReAMo : Realization of Advanced Air Mobility

ビジョン：AI化されゆく社会にて、さらなる価値を実現

自動交渉の問題設定：現実のビジネス社会のように、各組織は別々の効用関数を持ち、互いに見せない

各AIが、自身の効用を最大化するよう互いに提案

時間内に合意できるように、各 A I は時間とともに妥協

トップAI国際学会 (IJCAI、AAMAS) 併設で、コンペANACが開催される
 ※ NEC/産総研：リーグ主催

Bの効用

Aの効用

交渉AI

交渉・調整に関する
標準プロトコル

SCM

国連CEFACT eNegotiation標準
自律調整SCMコンソーシアム
ウラノス・エコシステム？

モビリティ：交通ルール

ドローン運航管理 (UTM)

複数の無人機(UAS: Unmanned Aircraft System)運航者がいる空域でも、安全かつ効率的に運航できるようにするための情報システム

フリートマネジメント/Swarm

運航者
(Operator)

単一の運航者が、複数機体を管理
(例：オリンピックでのドローンショー)

UTM

異なる運航者間での運航の調整
社会全体としての安全性／効率性

国による集中型UTM

民間による分散型UTM

2025年度(予定)

国際標準

Step 1

Step 2 初期

Step 2 中後期

Step 3

静的な情報中心

動的な情報

一部義務化

「無人航空機の運航管理 (UTM) に関する 制度整備の方針」

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kogatamujinki/kanminkyougi_dai19/sankou.pdf

調整AIの検証対象とした経路の干渉

※ただし、LTE電波が弱かったため、
実際の飛行では、物流経路は変更

医薬品配送

海獣監視

空港内離着陸

密漁監視

地図データ ©2021 Google 利用規約

地図: Googleマップ

2021/9/8 10:25

▶ 早送り再生

■ 運航者1
■ 運航者2

医薬品配送

海獣監視

4次元の時空間は、
飛行予定経路に安全バッファ考慮して作成されます。

ドローンモデルはイメージ

- 会社紹介
- 交渉AI
- ドローン運航管理（UTM：UAS Traffic Management）
- 自動運転社会への適用

航空業界と自動車における衝突管理の違い／技術転用

空クル運航管理: 自動車同様に軌道があり、UTM同様に計画調整

- ・ コリドーの利用が検討されている
- ・ ドローンのように運航者主体の分散型運航調整

Figure 5: Use of a Vertical Common Passing Zone 出典：FAA

FAA Urban Air Mobility (UAM) Concept of Operations v2.0

https://www.faa.gov/sites/faa.gov/files/Urban%20Air%20Mobility%2028UAM%29%20Concept%20of%20Operations%202.0_1.pdf

出典：NUAIR Figure 8: Vertiport Automation System (VAS) Airspace OV-1 Diagram

High-density Automated Vertiport Concept of Operations

https://ntrs.nasa.gov/api/citations/20210016168/downloads/20210016168_MJohnson_VertiportAtmtnConOpsRprt_final_corrected.pdf

空クル運航管理におけるETAとしての飛行計画の共有

ETA: Estimated Time of Arrival

IXは、NEDO デジタルライフライン/自動運転支援道に、NLJの再委託先として参画

共同輸送 X **自動運転**
事業者間の連携により積載率向上 高稼働率、大量輸送による省人化促進

出典：NEDO、<https://www.nedo.go.jp/content/800024987.pdf>

- AI化されゆく社会において、次に重要となるのは、調整AI
- AIだけではなく、各産業で調整のための標準プロトコルが必要
- ドローン運航管理（UTM）は、複数の民間サービスプロバイダが相互につながる分散型になるのが国際トレンドであり、各種プロトコルが整備されつつある。
- ドローンに限らず、自動運転車などの様々な自律モビリティの遠隔管理においても、事業者間で事前調整を行う枠組みが必要
- 空飛ぶクルマの運航管理は、将来の自動運転車のための枠組み構築に役立つ要素が多い